

広報古高

R2.1.1 現在(前月比)
世帯数 1,343 (+ 2)
人口 3,529 (+ 5)
男女 1,743 (+ 9)
1,786 (- 4)

謹賀新年

新年のご挨拶

自治会長 高田正司

新年あけましておめでとうございます。

皆様には元号が令和になつて初めての新春をご家族おそろいでお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は自治会運営について、それぞれの立場で温かいご支援・ご協力を賜り衷心より厚くお礼申し上げます。特に古高俊太郎155年祭、4年振りの鼓踊り奉納においては、関係者の皆様に感謝致したいと存じます。

さて、わが国の経済状況では「景気は輸出を中心に弱さが長引いているものの、緩やかに回復している」として、先行きについては雇用・所得環境の改善が続くなからで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復が続くものと期待していますと共に今年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。現地での応援をされる皆さん、テレビの前で応援する皆さんなど、一人ひとりの人生が詰まっていることを忘れずに、しっかりと胸に焼き付けたいと思います。

一方、わがまち古高町においては、今年も住宅開発が進む中にあって、課題も山積していますが、新しい時代に適応した思いやりのある「安心・安全で住みよさが誇れるまち」を目指して行きたいと存じますので、関係役員の方々をはじめ町民の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

後になりましたが、町民の皆様にとりまして今年も幸多き年になりますことをご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

大将军神社 令和で初の元旦祭を斎行

神社委員 総代表 土谷 英夫

大将军神社では、令和となり初めての新年を祝う元旦祭が1月1日、午前8時より関係者の参列のもと開催されました。

当日は好天のすがすがしい冷気のなか、北年寄、古高自治会、農業組合などで来賓のご臨席、神社委員の参列のもと、宮本宮司様の祭司により、元旦の式典が厳粛に滞りなく斎行されました。式典の終わりに当たっては高田正司自治会長より、古高町の皆さんのが今年1年、平穏で幸多き年になるようとの祈念の挨拶があり、その後、参列者は御神酒を戴いて散会となりました。

改めまして、新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご多幸、ご健康をお祈り申し上げます。



ふれあいカフェ開催

民生委員児童委員 磨 敬子



古高町でふれあいカフェが始まりました。身近な公民館へ足を運んで、珈琲を飲みながらひと時を過ごしませんか。古高町民の方は老若男女を問わず、どなたでもご利用頂けます。毎月第3木曜日の9:30～11:30、古高町公民館で開催しています。珈琲代は100円です。語らいの場としてご利用下さい。

記念すべき第1回は11月21日でした。その場で珈琲豆を挽いて、ハンドドリップで淹れています。公民館の中いっぱいに本格的な珈琲の香りがしていました。

珈琲を飲んだり、喋ったり、珈琲のおかわりをしたりと、集まった15名の方が11:30まで楽しく過ごしていました。第2回は12月19日でした。前回を上回る方がお越しになり、師走のひと時を和やかに過ごしていました。

民生委員児童委員、福祉協力員、健康推進員、ボランティアスタッフでスタートしましたが、スタッフとして参加してみたい方も歓迎します。声をかけて下さい。

今後は2月20日、3月19日、4月16日、5月以降も毎月第3木曜日を予定しています。珈琲とクッキーを用意して皆様をお待ちしています。是非一度お越し下さい。

秋季例祭

三上 英夫

毎年11月23日(土)行われる秋季例祭(新嘗祭)は、五穀豊穫を祈り、稻作農業を中心とした日本の社会に古くから伝承された収穫儀礼に根ざしている為、その年に収穫された新穀を神様に捧げ、その年の収穫に感謝する儀式です。

今年も秋晴れにもと、早朝より本殿前を掃き清め、幕や提灯、祭祀具で神殿を飾り、今年の稻穂と新穀で醸した御神酒を神饌物と共に神前にお供えしました。秋季例祭だけ、稻穂をお供えします。

午後1時より、年寄衆、自治会、農業組合関係各位の皆様の出席のもと、宮本宮司の司祭により厳粛に始まり、最後に、自治会長の挨拶をもって滞りなく式典を終えました。

関係者の皆様のご協力、有り難うございました。

年末夜警

自衛消防隊 隊長 唐松 克夫

自衛消防隊では、昨年12月25日から大晦日までの一週間、年末夜警を実施しました。

初日は、夜の9時に隊員一同が古高町公民館前に集結し、点呼、説明の後、各班に分かれて町内の道路を巡回し、拍子木をカチカチと打ちながら「火の用心」を呼びかけました。また、不審火を未然に防ぐ意味でも、見回りをして防火を呼び掛けることは、非常に大切です。

冬のしんとした静けさの中に拍子木の音が響き渡りますと、町内の安全をお願いする気持ちとともに、一年間災禍なく過ごすことができた感謝を伝えたい気持ちになりました。

防火・防災にご協力を頂きありがとうございました。



古高町自主防災総合訓練を終えて

自衛消防隊 隊長 唐松 克夫

10月27日(日)に各種団体、住民の皆様、守山南中学校の生徒さんらのご協力により、自主防災訓練が行われました。

自主防災訓練は、突然の災害発生を想定したシナリオレス訓練と講習訓練を組合せた構成で行いました。シナリオレス訓練では、災害状況に対し参加者自ら考え判断し行動する形式とし、救出・救護・応急措置(ケガ救護)や消火活動(バケツリレー消火)を実施しました。講習訓練では、北消防署、守山分団のご指導のもと、心肺蘇生処置や消火活動(水消化器、消火栓操法)を講習形式で実施しました。このような訓練を通じて防災意識や防災力を高め、災害時に迅速かつ冷静に行動できるような町づくりを皆様と共に進めて行ければと思います。

訓練に参加いただきました皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

自主防災訓練を終えて

守山南中学校 PTA 地域委員長 田村 祐子

最近、台風、豪雨等、災害に対する報道が決して珍しいものでなくなっています。

そんな中、古高自主防災訓練に守山南中学校の生徒の皆さんと一緒に参加させてもらいました。

救出救護訓練では、担架を使用し、実際に人を運ぶ訓練を行い、水消火器による消火訓練、最後には全員でバケツリレーをしました。



このような防災訓練に参加することで、防災への意識を高め、また知識を習得したことによって、災害が発生したときに自分や周りの人の命を守ることができるようになってくれればと思いました。

防災訓練に参加して

守山南中学校 2年 岸本 彩花

私は、防災訓練に参加して、防災訓練は大切だと思いました。その理由は、実際に訓練をして体験することで、本当に地震などの災害や火事などが起きたときに対応がしやすくなり、ことが大きくならずにすむと思うからです。

この訓練で学んだことを生かして地震や火事などが起きたときに対応できるようにしたいです。

防災訓練に参加して

守山南中学校 2年 高田 翔太

ここ最近、台風19号の影響で日本各地に甚大な被害をもたらしました。災害大国である日本ではいつ、災害が身近に起きたとしてもおかしくありません。もしも、僕が住んでいる古高町で災害が起こったとしてもみんなで協力して助け合うことが大切だと思います。僕は初めて参加しました。一番印象に残ったことは、布団と物干し竿を使って担架を作ったことです。身近にある物を代用して作れることに驚きました。僕は、今回**AED**や**消火器**の使い方、担架の作り方などたくさんのこと学ぶことができ、とても良い経験ができました。この経験が活かせるように常に防災意識を持って過ごしていきたいです。



秋の花苗配布と植え替え

自治会副会長 鈴木 繁宏

去る10月6日(日)は守山市市議会議員選挙の投票日で、また、町づくり推進員さんによる秋の花苗配布と植え替えの日でした。その日は、朝7時50分から偶数月班長さんと共にマナーパトロールを行った後、大將軍神社境内の農業倉庫前では町づくり推進員の市民活動部会の皆さんが集まっておられ、手際よく花苗配布の準備を整えられると、各班の町づくり推進員さん達が花苗を引き取って行かれました。わが家にも、住居入りの時から町づくりのプランター2つをお預かりしており、早速、植え替えを行ないました。土をかき混ぜてふっくらと空気を通し、花苗を移植し、水をやると、小さな命がこれから生育して可憐な花を咲かせてくれるとと思うと心が癒される思いがします。町づくり推進員の皆さんもこれから次々交代していかれることと思います。何かと大変と思いますが、町づくりの根本義は出会い・ふれあい・助け合いで。ぜひ趣意に心からご賛同いただき、できる範囲で行事を楽しむ気持ちでお力を貸しください。よろしくお願ひいたします。



お楽しみ会

子ども会 会長 松下 美華



11月23日(土)、子ども会行事として物部小学校の体育館でお楽しみ会を開催しました。1年生～6年生の約80名ほどの児童が参加して「まつだこうきさんパフォーマーショー」を楽しみました。

呼び声で舞台から現れたまつだこうきさんは、面白いネタとトークで子ども達を大笑いさせて、ジャグリングやマジックで子どもにいろいろなお手伝いをしてもらしながら会場を盛り上げて頂きました。

マジックでは、子ども達が真剣な顔で不思議そうに見ているのがとても印象的でした。

最後にまつだこうきさんより素敵なお手本を頂き帰りの際にお菓子を配りました。

とても楽しい会になり、子ども達にとって想い出に残るようなお楽しみ会になったと思います。

子育てサロン『ハロウィン特別編』

宇和川 三奈



早朝の冷たい風にキンモクセイの甘い香りを感じる頃、相言葉は「Trick or Treat!!」で子育てサロンを開催いたしました。「お菓子をくれないとイタズラしちゃうぞ!!」と言われても、何でも許してしまいたくなる様な可愛い子どもたちと一緒にハロウィンの飾りやお面作りを楽しみ、出来上がったお面をかぶり不思議そうな顔をしたり、いたいたお菓子を嬉しそうに両手で持つ姿などをとても微笑ましく感じるひと時を過ごしました。

そんな中で、先月まではいつもニコニコと愛想の良いお子さんが、どうもご機嫌ななめな様子。お母さんに聞いてみたところ、卒乳トレーニングの最中だったようです。なるほど、それはなかなかお母さんも大変な時期です。子どもの成長は早いもので日々めまぐるしく変化していきます。私もたくさん悩んで、たくさん泣いて、たくさん怒ったり笑ったりしてきました。ひとつひとつは大したことのないことでも、子育ての最中にはとても辛く感じる時もあります。誰かに聞いてもらうだけでも楽になることもあります。私達は同じ年頃の子どもを持つお母さん達が気楽に集えるような子育てサロンを目指しています。是非気軽にのぞいてみて下さいね。

第2回古高町すこやかミニサロン

福祉協力員 星野 香代子

11月2日(土)、70歳以上の方を対象に、今年度2回目の「すこやかミニサロン」を開催させて頂きました。当日は、自治会役員、民生委員・児童委員、健康推進員など役員を含め45名の方が参加されました。

お弁当と健康推進員さん手作りのお吸物をおいしく頂きました。お楽しみ会では昨年社会人落語で優勝された神楽家小糸さんに、落語を二席披露して頂き、落語のおもしろさにふれ、素敵な時間を過ごすことができました。

余興の後は、健康推進員さん手作りのさつま芋の羊羹を頂き、アップル体操をして閉会となりました。

皆様のご協力により無事終わることができ感謝しております。

次回は、来月2月1日(土)に開催を予定しております。多くの方々のご参加をお待ちしております。



ごみのない美しい街づくり運動実施

副自治会長 鈴木 繁宏

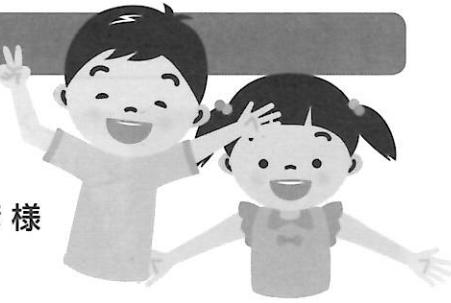
去る11月17日(日)に守山市の事業でもある「ごみのない美しい街づくり運動」として、古高自治会では、域内の公園の草引き、河川、小水路のドロ上げ、散在性破碎ゴミの回収を行いました。

当日は好天にも恵まれ、朝8時に全28班長にご集合いただき、必要な班にビニール袋、土のう袋、エフを配布し、各班ごとに担当持ち場の草引き、ゴミ上げを行なっていただきました。ありがとうございました。夏の「河川愛護作業」では2tダンプ4台でしたが、今回は3台にしました。ダンプの運転と添乗をお願いした班長には大変ご苦労をおかけいたしましたが、ありがとうございました。立田の環境センターでは袋入り草もバラ草もともに受け入れていました。

より最良の運営をめざしておりますが、お気づきの事がございましたら次回への改善課題とさせていただきますので、どんな事でも結構ですので何なりとご連絡いただけましたらと存じます。

松寿会との交流会について

学校法人ヴォーリズ学園 ふるたか虹のはし保育園 園長 増田 克彦 様



晩秋の候、皆様におかれましてはますます健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、本園の保育、教育活動にご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、先日は本園5歳児らいおん組との交流会にたくさんの皆様のご参加を得、楽しい交流の場としていただきありがとうございました。

核家族化が進み、子ども達は自分の家で祖父母と直接ふれあう機会が少なくなっています。そんな中で、松寿会の皆様との交流は子ども達にとって貴重な体験となったことと確信いたします。交流の後、子ども達に感想をたずねると、「名前を教えてもらったのがうれしかった」、「肩をトントンしてあげたら気持ち良さそうにしてはった」、「折り紙のメダル作っていてわからなくなったとき、教えてくれはってうれしかった」、「ふれあい遊びでギュ～と抱いてもらつた」など交流の様子を楽しそうに伝えてくれました。おじいちゃん、おばあちゃんのこころのぬくもりが子ども達にしっかりと伝わった素敵なおもてなしとなりました。

また、子ども達ひとり一人に絵本帳をプレゼントしていただきありがとうございました。早速、自由遊びの時間に、楽しかった交流を思い出しながら、思い思いの絵を描いて楽しんでいます。

先日の交流の様子をメッセージを添えて作成しました。楽しい交流を思い出す機会としていただければ幸いでございます。どうか交流に参加いただきました皆様にもよろしくお伝えください。

最後になりましたが、今回のふるたか虹のはし保育園の民営化にあたり、地域の皆様には本当に温かく見守っていただことに心より感謝を申し上げます。昨年9月からの園舎建築工事開始から、そして令和に入ってからの旧園舎解体、新園舎の園庭、送迎用駐車場の整備など長きにわたり工事の騒音、工事車両の出入りなど何かとご迷惑をおかけしたことと存じますが、暖かく見守っていただき、本当に感謝でございます。おかげをもちまして子ども達も新しい園の環境にもすっかり慣れ、園舎には元気な子ども達の声が響いている今日この頃です。これからも温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。保育園のお近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。お待ちしております。

冬に向かいよいよ寒さが厳しくなって参ります。どうか健康に十分気をつけていただき、また来年も皆様とお出会い出来ることを楽しみにしております。

(文中、昨年11月14日当時のまま)

～おじいちゃん、おばあちゃんととの交流楽しかったね～

2019.11.7 ふるたか虹のはし保育園



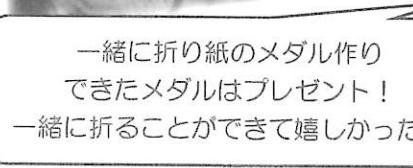
“ドキドキ♡”
はじめまして！よろしくお願ひします



「だいすき！」



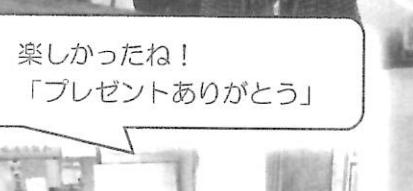
“ぎゅ～♡”
おじいちゃん・おばあちゃんたちの
温もりをたくさんもらつたね！



一緒に折り紙のメダル作り
できたメダルはプレゼント！
一緒に折ることができて嬉しかったよ



いつまでも元気でいてね！
「おじいちゃん、おばあちゃん」



①
温かいまなざしで子どもと関わって下さり、
子ども達も笑顔で過ごすことができました。
楽しい時間をありがとうございました。



第2回人権同和問題学習会より

まちづくり人権教育部会長 伊妻 信康

今回の学習会では、安岡寛先生をお招きして「より良い人間関係を築くためのアンガーマネジメント～あなたと作る「怒りの取扱説明書(とりせつ)～」と題し、怒りについてやその感情とうまく付き合う方法について講演をして頂きました。

玄関の靴がそろっていない時や子どもが食べた後の食器を片付けない時など、身近な例を挙げながら自分自身を怒らせる正体まで探っていく内容で、これから的生活の中でより良い人間関係を築くためのヒントをたくさん頂くことができました。

また、ニュース等でも問題になっているあおり運転や児童虐待、そしてSNSでのトラブルなどもとりあげられ、アンガーマネジメントの重要性について深く考えることができ、充実した学習会となりました。

墓地管理組合

組合長 高田 二三雄

墓地の一斎清掃

3月8日(日)午前8時30分より、墓地の一斎清掃を実施いたします。

尚、今回の周辺及び共用部分の清掃当番は、西、石橋、西野、桜の各班の方々です。生垣の刈り込みも行いますので、よろしくお願いします。

行事予定 [1月～3月]



2月	2月1日	第3回すこやかミニサロン	3月	3月1日	2019年度自治会 会計監査
	2月2日	環境マナーアップパトロール		3月1日	自衛消防隊(消火栓点検)
	2月2日	自衛消防隊(消火栓点検)		3月8日	2019年度自治会 定期総会
	2月5日	自治会館・公民館清掃		3月14日	第182号「広報古高」発行
	2月8日	第4回班長協議会		3月15日	勧学祭
	2月23日	大將軍神社 春季例祭		3月28日	班長反省会

◆住居入り(敬称略)



10月	北村 遼(釘貫)	11月	小石 隆太郎(南)
	小谷 将太郎(釘貫)	12月	羽賀 圭二(大海)
11月	千鳥 剛央(東)		谷本 陽介(中東)
	馬淵 信行(南)		小村 進仁(釘貫)
	山本 墓(南)		竹内 太郎(南)

編集後記

古高町のみなさま、新年あけましておめでとうございます。旧年中は色々とお世話になりました。本年もみなさまにとり、幸多き輝かしい一年になりますようお祈り申し上げます。さて、昨年は私にとりまして出会いと出来事の多い一年になりました。7月28日に古高俊太郎没後155年祭を執り行なったことから、当日参加されていた京都歴史研究會代表の方と言葉を交わす機会があり、5年前に私が作った小著を差し上げることになりました。このことが直接のきっかけとなって京都歴史研究會代表の方から姫路歴史文化研究会のみなさまにつないでいただき、今、驚くような成果が出てきました。これも副会長をさせていただいたことのご縁と、たいへんよろこんでおります。さて本年もみなさまのご協力をいただきながら、出会い、ふれあい、思いやり、助け合いを大切に任務を果してまいりたいと存じます。

鈴木 繁宏

編集委員 広報担当班長 小井 毅浩(中西) 村木 美都子(住宅南) 鈴木 繁宏(自治会副会長)